

2022 (令和4) 年度  
推薦入試  
[法学部]  
小論文問題

注意

- 1 開始の合図があるまでは、開かないこと。試験時間は六〇分である。
- 2 黒色鉛筆を使用すること。
- 3 解答用紙の所定欄に、氏名・受験番号を記入すること。
- 4 縦書きにすること。
- 5 下書きには、この用紙の余白を使用すること。
- 6 書き損じても、解答用紙は再交付しない。
- 7 この用紙は、試験終了後に回収しない。

解答要領

解答は問題文中の設問の指示に従って、解答欄に適切に書くこと。

なお、句読点・かつこなども字数に加える。また、段落の初めの空きや、

段落の終わりの行にできた空きも、書いてあるものとみなし、字数に加える。

以下の「社説」を読んで、設問に答えなさい。

店やサービスを利用するとポイントがたまる共通ポイントカードの大手「Tカード」の運営会社が、捜査機関から照会があれば、裁判所の令状がなくても会員の個人情報を提供していることを明らかにした。

危うい運用と言わざるを得ない。利用者間に不安と不信が広がったのは当然だ。

警察や検察は捜査の一環として多くの情報を集める。刑事訴訟法は「公私の団体に照会して必要な事項の報告を求めることができる」と定めており、憲法の「通信の秘密」で保護される通信履歴などを除いて、多くの企業・団体が令状なしの提供に  
応じているのが現実だ。

だが、共通ポイントカードにひもづけされた情報は、ひときわしんちよう<sup>a</sup>な扱いが必要だ。企業間の提携が進んで、どの店で、いつ、何を買ったかといった膨大なデータが運営会社を集まる。分析すれば、生活履歴や行動パターン、趣味まで分かる。交通系ICカードなども同様だ。

集積された情報は、それらが個々にある場合とは質の異なるものに転化し得る。だからこそマイナンバーカード導入の際に一定の保護策がとられ、国際的にも大きな課題になっている。

最高裁は17年、捜査対象者の車に無断でGPS端末を取りつけることは、プライバシーを侵害するもので令状がなければ行えないとの判断を示し、法整備の必要性に言及した。この捜査手法が個人の行動を「継続的、網羅的に把握する」ことを重視したうえでの結論だった。

Tカードの特性にも重なる指摘ではないか。警察は「必要な内容に絞って照会している」というが、当局の恣意(しい)に任せず、収集・提供の要件、手続き、不要になった情報の消去を含む管理のあり方について議論し、適切な規律を設けるべきだ。政府がキャッシュレス化を進めるいま、それは時代の要請である。

① 提供する側の責任も大きい。

Tカードの運営会社は12年までは令状を求めていた。だが保有する情報の価値が高まったことから、「社会貢献」のために不要にしたという。大事な情報だから厳格に取り扱うべきなのに、理解できない説明だ。

Googleや無料通信アプリのLINEなどは、捜査機関の照会に応じる基準や実際の件数を公表している。それが社会に対する最低限の責任だろう。

利用者にも、企業の取り組みをチェックし、おかしな運用を許さない姿勢が求められる。プライバシー保護と犯罪の摘発という二つの要請の間で、納得できるさんこうてんを見いだしたい。

(2019年2月4日 朝日新聞 朝刊「社説」Tカードと捜査 不信広がる危うい運営)

**朝日新聞社に無断で転載することを禁ずる(承諾番号22-0521)**

#### 設問

1. この「社説」に適切なタイトルを25字以内でつけなさい。
2. 傍線部 a 及び b を漢字で書きなさい。
3. この「社説」では、傍線①の主体の責任の他に、あと二つの主体の責任についても述べられています。その一つは、利用者の責任です。それでは、三つめの主体がその責任を果たすためにしなければならない義務とは何でしょうか。それを示した64字の部分の最後の9字を文中から抜き出しなさい。
4. 傍線②の具体的な内容は、どのようなことですか。このことを示す40字の部分の、最初の8字を文中から抜き出しなさい。
5. この「社説」の筆者の意見に対して、あなたの考えを501字以上600字以内で示しなさい。